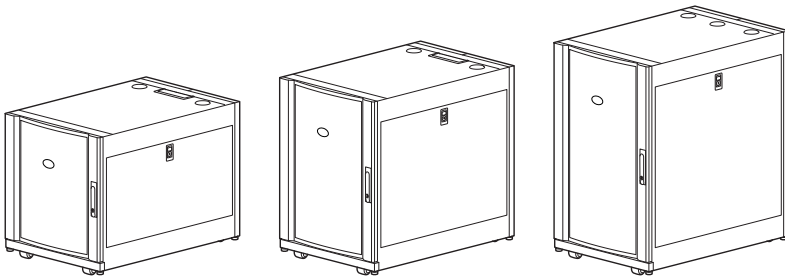


インストールとカスタマイズ

NetShelter SX 12U、18U、および24U キャビネット

AR3003/AR3003SP, AR3103/AR3103SP, AR3006/AR3006SP, AR3106/AR3106SP,
AR3104/AR3104SP1

990-3206D-018
リリース日: 3/2022



法律情報

本ガイドで言及されているシュナイダーエレクトリックのブランドならびにシュナイダーエレクトリックSEおよびその子会社の商標は、シュナイダーエレクトリックSEまたはその子会社の所有物です。その他すべてのブランドは、各所有者の商標である場合があります。本ガイドおよびその記載内容は、該当する著作権法で保護されており、情報提供のみを目的とし作成されています。本ガイドのいかなる部分も、いかなる形式や手段（電子的、機械的、複写、記録、またはその他）によっても、どのような目的であっても、シュナイダーエレクトリックから書面による事前の許可を得ずに、再製または頒布することはできません。

シュナイダーエレクトリックは、「現状のまま」本ガイドを調べる非独占な個人ライセンスを除き、本ガイドまたはその記載内容を商業的に使用する権利またはライセンスを付与することはありません。

シュナイダーエレクトリックの製品および設備の設置、運転、メンテナンス、管理は必ず、適格な担当者が行ってください。

規格、仕様、および設計は随時変更されるため、本ガイドに記載されている情報は予告なく変更されることがあります。

適用法により認められる範囲で、シュナイダーエレクトリックおよびその子会社は、本資料の情報コンテンツの誤りや記入漏れまたは本資料に含まれる情報の使用に起因する結果、もしくはその結果から生じる結果に関し、一切責任を負いません。

目次

安全上の重要な注意事項です。このマニュアルは参照用に保管してください。	5
設置中の安全性	6
ラベル	6
はじめに	7
キャビネットの開梱	8
免責事項	8
検査	8
リサイクルのお願い	8
各部の構成	9
キャビネット	9
金具入れ	10
キャビネットの据付	11
キャビネットの移動	11
キャビネットの水平調整	12
キャビネットの固定	13
キャビネットの接地	14
サイドパネル、天板およびドア	15
サイドパネル	15
天板	15
ドア	16
ドアの取り外し	16
ドアの設置	16
前面ドアの反転	17
機器の取付	20
19インチマウンティングレール	20
19インチマウンティングフレームの位置	20
19インチマウンティングフレームの調整	21
機器の取り付け	22
ケージナットの取り付け	23
ケージナットの取り外し	23
ケーブル管理	24
アクセサリチャンネル	24
背面ドアのケーブル収納ブラケット	24
仕様	25
5年間の工場保証	26
保証の条件	26
譲渡不可保証	26
除外	26
保証の請求	27

安全上の重要な注意事項です。このマニュアルは参照用に保管してください。

本書をよくお読みいただき、装置の正しい取り扱いと機能を十分ご理解いただいた上で、設置、操作、保守を行ってください。危険の可能性を警告するため、または手順を明確化または簡素化する情報に注意を払うために、本マニュアル全体を通じて、または機器上に以下の安全に関するメッセージが表示される場合があります。



「危険」または「警告」の安全に関するメッセージに対する記号の説明は、指示に従わない場合は、人体への危害につながる感電の危険が存在することを示しています。



安全警告記号です。人体への危害の危険性があることをユーザーに警告するために使用されます。ケガや死亡の可能性を避けるため、この記号を使用して安全に関するすべてのメッセージに従ってください。

▲危険

「危険」は、指示に従わないと、死亡または重傷を負う危険な状況を示します。

上記の指示に従わないと、死亡または重傷を負うこととなります。

▲警告

「警告」は、指示に従わないと、死亡または重傷を負う可能性がある危険な状況を示します。

上記の指示に従わないと、死亡、重傷、または機器の損傷を負う可能性があります。

▲注意

「注意」指示に従わないと、軽傷を負う可能性がある危険な状況を示します。

上記の指示に従わないと、負傷または機器の損傷を負う可能性があります。

注記

「注記」は、人体への危害に関連しない実務に対応するために使用されます。安全警告記号は、このタイプの安全メッセージには使用しないでください。

上記の指示に従わないと、機器の損傷を負う可能性があります。

注意

電気機器の設置、操作、サービス、および保守は、有資格者のみが行ってください。Schneider Electricは、本資料の使用に起因するいかなる結果についても責任を負わないものとします。

有資格者とは、電子機器の構造、設置、操作に関する技術と知識を持ち、かつ電子機器に伴う危険性を理解しこれを回避するための安全研修を受けた人を指します。

設置の代わりに施行される地域の法令を常に厳密に遵守してください。

設置中の安全性

⚠️⚠️ 危険

感電の危険性

- キャビネットはビルの共用ボンディング網に接続されていなければなりません。
- ドア設置時には、すべての接地線およびその他の接続線を再接続してください。

上記の指示に従わないと、死亡または重傷を負うことになります。

⚠️ 警告

傾きの危険性

- キャビネットはすぐに傾いてしまいます。開梱時または移動時には特に注意が必要です。
- キャビネットの開梱と移動時は少なくとも2人で実施してください。
- キャスター付きキャビネットを移動させる場合は、水平調整脚が上にあることを確認し、キャビネットを前面または背面から押してください。

上記の指示に従わないと、死亡、重傷、または機器の損傷を負う可能性があります。

⚠️ 警告

傾きの危険性

- 機器を設置する前に、キャビネットが床に固定されていることを確認してください。
- キャビネットの上部が重くならないように、まず最も重い機器をキャビネットの下部から設置してください。
- 158kgの機器をキャビネットの底に取り付けて安定させるか、スタビライザープレートまたはボルトダウンブラケットを取り付けるまで、スライドレール上に機器を伸ばさないでください。スライドレール上に一度に複数の機器を延伸させないでください。

上記の指示に従わないと、死亡、重傷、または機器の損傷を負う可能性があります。

ラベル

キャビネットに貼られたラベルに記載されている、安全に関する注意事項も確認してください。詳細については、キャビネットの移動、11 ページを参照してください。

はじめに

APC™ NetShelter™ SX 600-mm (23.6-in) 幅, 12-U、18-Uおよび24-Uキャビネットは産業規格 (EIA-310) のストレージの高品質キャビネット、19インチのラックマウントハードウェア (サーバーおよび音声、データ、ネットワーキング、インタネットワーキング、電源保護装置を含む)。

このマニュアルは以下のNetShelter SXキャビネットを網羅しています:

モデル	キャビネットマウント高	キャビネット奥行き	キャビネットマウント幅	外部キャビネット幅
AR3003/ AR3003SP	12 U	900 mm (35.43 in)	482 mm (18.98 in)	600 mm (23.62 in)
AR3103/ AR3103SP	12 U	1070 mm (42.13 in)		
AR3006/ AR3006SP	18 U	900 mm (35.43 in)		
AR3106/ AR3106SP	18 U	1070 mm (42.13 in)		
AR3104/ AR3104SP1	24 U	1070 mm (42.13 in)		

1U= 44.45 mm (1.75 in)

キャビネットの開梱

免責事項

APCは、本製品の再出荷中に受けた損傷には責任を負いません。

検査

梱包材と内容物に輸送上の損傷がないかを確認してください、すべての部品が計上されていることを確認してください。破損した場合は、直ちに運送業者に報告してください。欠けているもの、損傷、その他問題がある場合にはAPCまたは担当の販売店にすぐに報告してください。

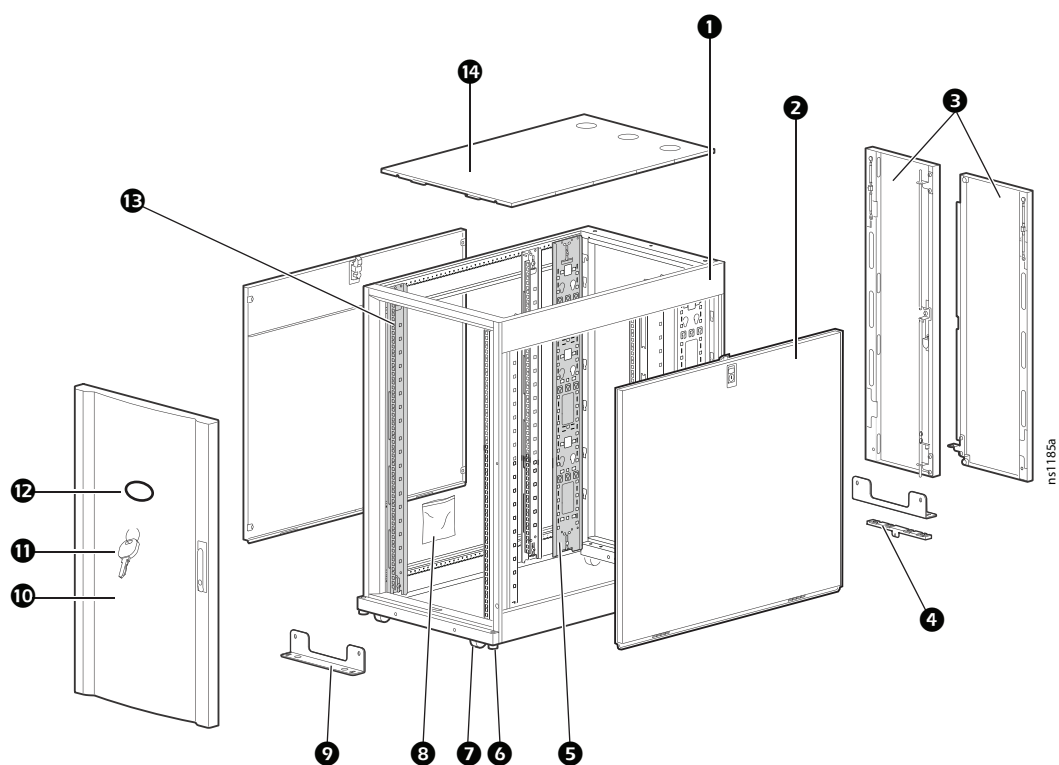
リサイクルのお願い



製品の梱包器材は再利用することができます。保管して後ほど利用するか、または適切な手段で廃棄するようお願いいたします。

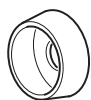
各部の構成

キャビネット



- | | | | |
|---|-------------------------------------|---|---------------------|
| ① | キャビネットフレーム | ⑧ | 金具入れ |
| ② | ロック付きサイドパネル (着脱可能) | ⑨ | ボルト留め金具 |
| ③ | 観音開き背面ドア (着脱可能) | ⑩ | リバーシブル前面ドア (着脱可能) |
| ④ | ケーブル収納金具 (AR3104/AR3104SP1
のみ) | ⑪ | ドア/サイドパネル鍵 |
| ⑤ | 0U垂直アクセサリチャンネル (調節可能) | ⑫ | ネームプレート (付属の場合) |
| ⑥ | アジャスタ脚 | ⑬ | 19インチマウンティングレール |
| ⑦ | キャスター | ⑭ | 天板 (着脱可能) |

金具入れ



プラスチック
カップワッ
シャ (60個)



M6 x 16プラ
スネジ (60
個)



M5 x 12ネジ
(4個)



ケージナット
(60個)



7 mm (0.28
インチ) ホー
ルプラグ (4
個)

同梱されている工具



TORX® T30/#2プ
ラスドライバー
(1個)



ケージナット用
ツール (1個)

キャビネットの据付

キャビネットの移動

▲警告

傾きの危険性

- キャビネットはすぐに傾いてしまいます。開梱時または移動時には特に注意が必要です。
- キャビネットの開梱と移動時は少なくとも2人で実施してください。
- キャスター付きキャビネットを移動させる場合は、水平調整脚が上にあることを確認し、キャビネットを前面または背面から押してください。

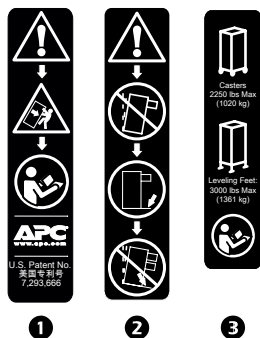
上記の指示に従わないと、死亡、重傷、または機器の損傷を負う可能性があります。

ラベル。以下のラベルは、キャビネット上にあり、以下の情報表示のために使われます:

ラベル ①: 一般的なチップハザード

ラベル ②: スライドマウントのハードウェアを1個ずつ拡張する。キャビネットが床に固定されていない限り、負荷のかかる上部のスライド式金具を伸ばさないでください。

キャスター。キャビネットは以下のようにキャスターに乗せて移動させることができます:



キャビネットの高さ	12 U	18 U	24 U
最大荷重	272 kg (600 lb)	408 kg (900 lb)	1021 kg (2,250 lb)

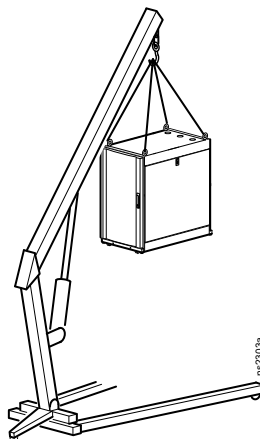
水平調整脚を下げた状態で、静止キャビネットを以下のように積載することができます:

キャビネットの高さ	12 U	18 U	24 U
最大荷重	272 kg (600 lb)	408 kg (900 lb)	1 361 kg (3,000 lb)

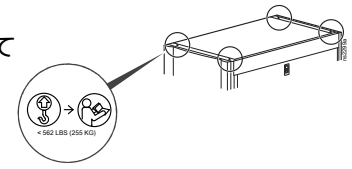
注記: 左のラベル③はすべてのキャビネットモデルで確認できますが、試験の制約上、実際の定格重量とは異なる場合があります。定格重量についてはこのマニュアルを参照してください。

アイボルト。穴埋めプラグを外し、アイボルト (別売) をキャビネットのフレーム上部に取り付ければ、キャビネットを持ち上げることができます。定格 M10 アイボルトを使用します。設置する装置の最大重量は以下のとおりです:

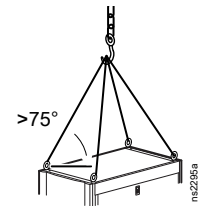
キャビネットの高さ	12 U	18 U	24 U
最大荷重	272 kg (600 lb)	408 kg (900 lb)	567 kg (1,250 lb)



注記： このラベルは、標準化されたキャビネットフレームでテストされた個々のフレーム持ち上げポイントの耐荷重 (255 kg/562 lb) を示しています。
 試験抑制のため、組み立てたキャビネットはフレームと同じ重量では認可されません。各キャビネットモデルの実際のアイボルトの吊り上げ能力は、上表を参照してください。



注記： 補助的な吊り金具を使用する場合は、右図のように、コードの長さが75°以上の角度を許容することを確認してください。



キャビネットの水平調整

注記： 機器の四隅にある水平調整脚は、床に凹凸がある場合に安定した土台となりますが、傾斜がひどい場合は補うことができません。

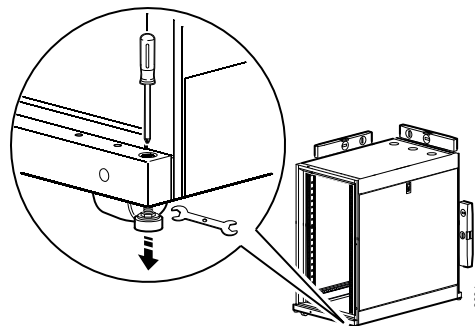
1. キャビネットが意図した場所にあることを確認します。前面ドアと後面ドアを取り外します。取り扱いについてはドアの取り外し、16 ページをご覧ください。

注記： 前面ドアを取り外す前に、接地線およびドアの取り外しの邪魔になる他の線を外します。

2. 水平調整脚の上のネジにプラスドライバーを差し込みます。。ネジを時計方向に回し、水平調節脚を床面にしっかりと接触するまで伸ばします。

注記：

- この方法は、空またはほとんど空のキャビネットの場合にもっとも効果的です。
- 機器を搭載している場合は、13mmのオープンエンドレンチを使用して水平調節脚を下げることもできます。
- 13mmのオープンエンドレンチを使用する場合にはドアの取り外しは必要ありません。

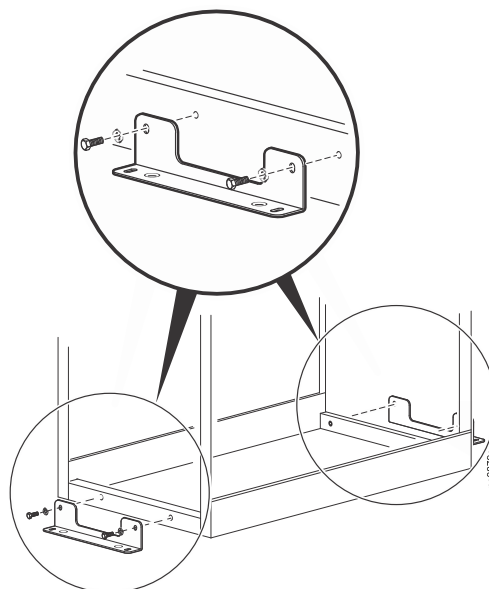


3. 水準器を使って、キャビネットが水平になるように各脚を調整します。
4. 前面ドアと後面ドアを取り外します。

キャビネットの固定

輸送時にパレットに使用されていた金具を使ってキャビネットを床に（内側または外側から）固定すると、より安定させることができます。金具の取付やその他の関連情報については、www.apc.comを参照してください。

注記：取り付けられたキャスターやアジャスタ脚には、ボルト留め金具や固定プレートのみ使用してください。



キャビネットの接地

⚠️⚠️ 危険

感電の危険性

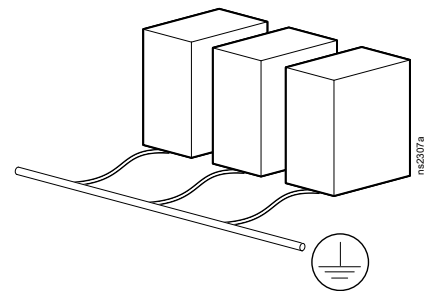
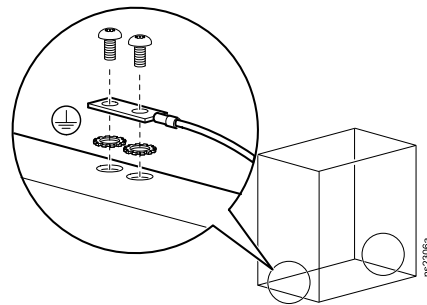
キャビネットはビルの共用ボンディングネットワークに接続されていなければなりません。

上記の指示に従わないと、死亡または重傷を負うことになります。

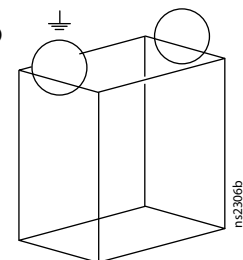
ドア、サイドパネル、キャビネットの天部がキャビネットフレームに接地されます。ドアは、着脱コネクタケーブルで接地します。ルーフとパネルはばね指で本質的に接地されます。

各キャビネットは、キャビネット底部の指定された接地位置 (2つのM6ネジ穴) のいずれかを使用して、共通接地に直接結合する必要があります。

- 共通ボンディングネットワークジャンパーキット (例えば、Lister [KDER] Panduit® RGCBNJ660PY 相当) を使用します。
- NEC NFPA 70 の 250.12 条に従って、接地端子とキャビネットのフレームの間に塗料を突き抜けるワッシャーを使用するか、接地端子下のフレームの塗料を除去してください。
- ネジを6.9 N•m (60 lb-in)のトルクで絞めます。
- カスケードスタイルで、キャビネット同志を接地しないでください。各キャビネットをビルの接地に接続してください。

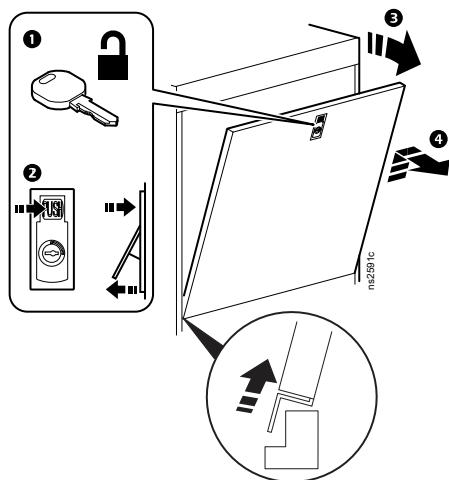


注記： 必要に応じて、キャビネット上部に他の機能接地点があります。ビルのCBNとこれらの接地点を接続しないでください。

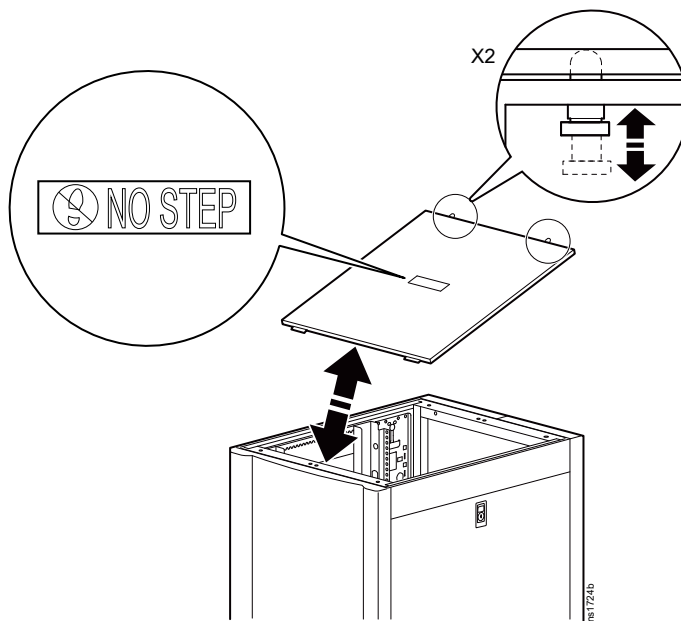


サイドパネル、天板およびドア

サイドパネル

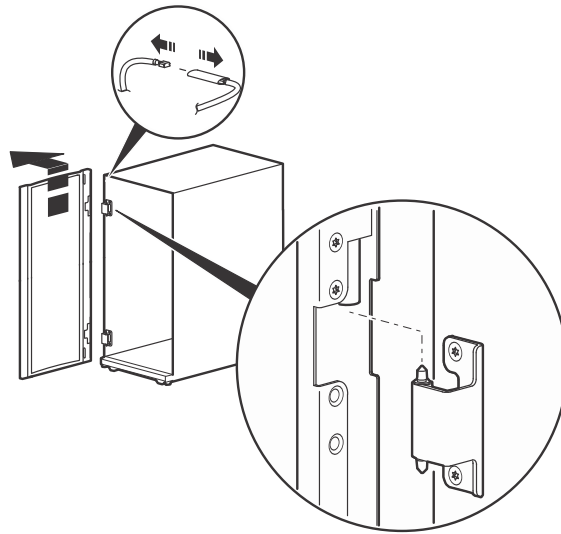


天板



ドア

ドアの取り外し



1. キャビネット前面ドアのハンドルをロック解除して、ドアを開きます。
2. ドアを取り外しの妨げとなる恐れのある接地ワイヤとその他のワイヤ接続を取り外して下さい。
3. ヒンジは、持ち上げて外側に引くと外れます。ドアのヒンジピンがキャビネットフレームのヒンジから外れるまで、慎重にドアを持ち上げてキャビネットから離します。

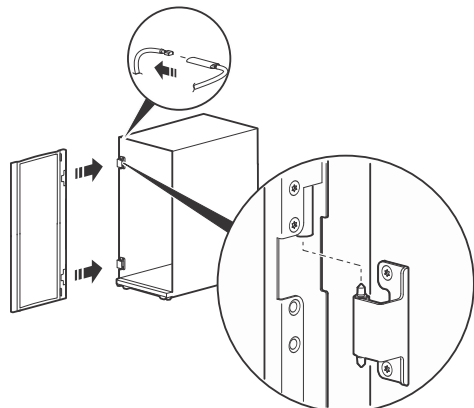
ドアの設置

⚠️⚠️ 危険

感電の危険性

ドア設置時には、すべての接地線およびその他の接続線を再接続してください。

上記の指示に従わないと、死亡または重傷を負うことになります。



1. ドアは正しく設置されると、ヒンジピンで自動的に位置が調整されます。ドアをキャビネットの前面に対して90度の角度にし、ヒンジピンの上にドアを配置します。

2. ドアのヒンジがキャビネットフレームヒンジに正しく合わさるようにして、ドアをキャビネットフレームにゆっくりと下げます。
3. 接地線およびその他の線を接続します。ドアが適正に開閉することを確認します。

前面ドアの反転

⚡⚠危険

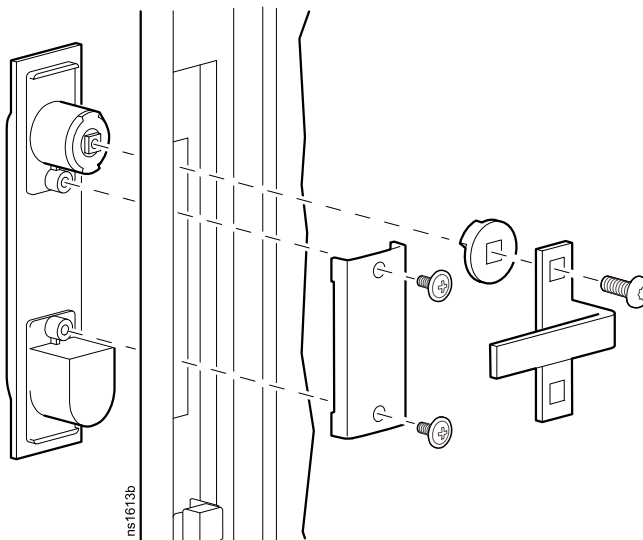
感電の危険性

ドア設置時には、すべての接地線およびその他の接続線を再接続してください。

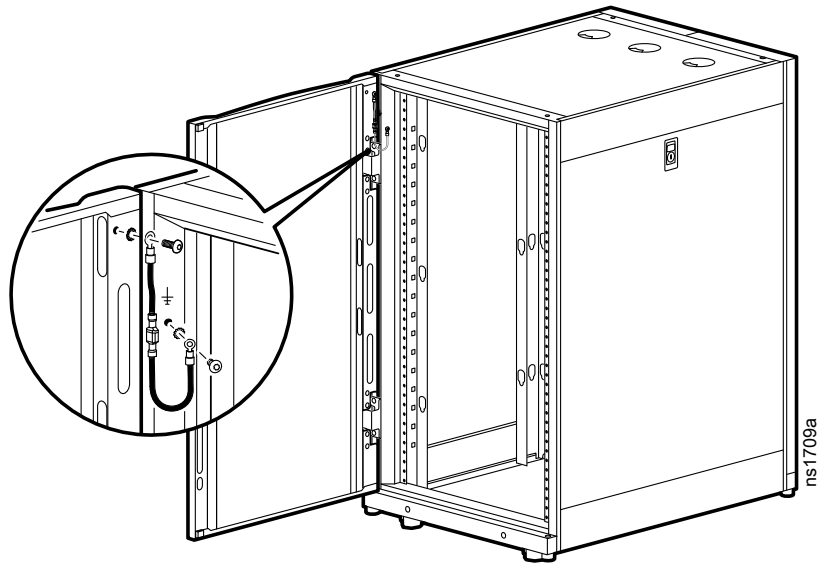
上記の指示に従わないと、死亡または重傷を負うことになります。

前面ドアは、別方向に開くように反転させることができます。この手順では、最初にキャビネットに面したとき、ヒンジが左側にあり、ドアが右から開くことを想定しています。

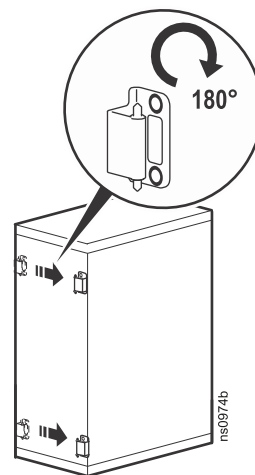
1. ネジプレートを外してハンドルを外します。ドアからハンドルを引き抜きます。



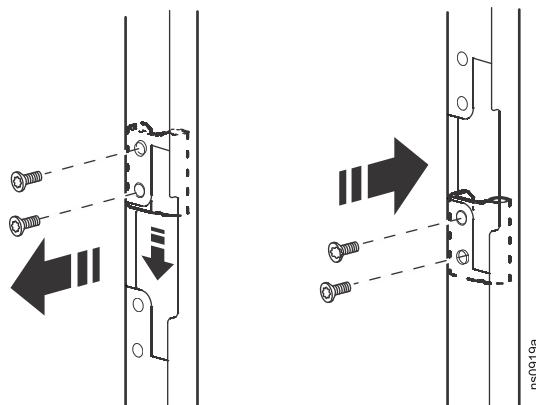
2. 接地線およびその他の線を切断します。ドアをフレームから外します。詳細は、ドアの取り外し, 16 ページを参照してください。



3. キャビネットフレームで上部にあるヒンジを探します。ヒンジを止めている2本のネジを外します。キャビネットフレームの反対側にヒンジを取り付けます。下側のヒンジにもこの手順を繰り返します。

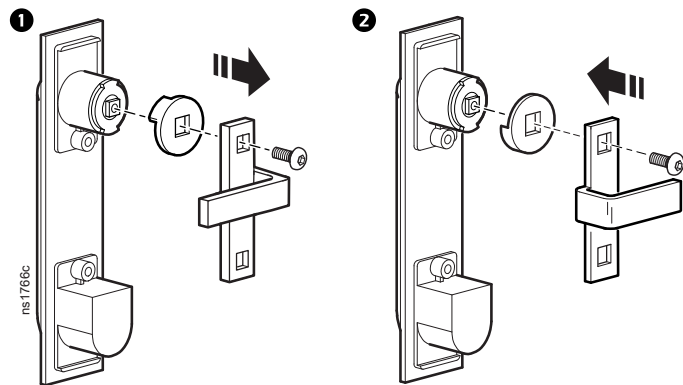


4. ドアからヒンジを外し、もともと取り付けられていた箇所のすぐ下の穴一式を使ってヒンジを取り付けます。

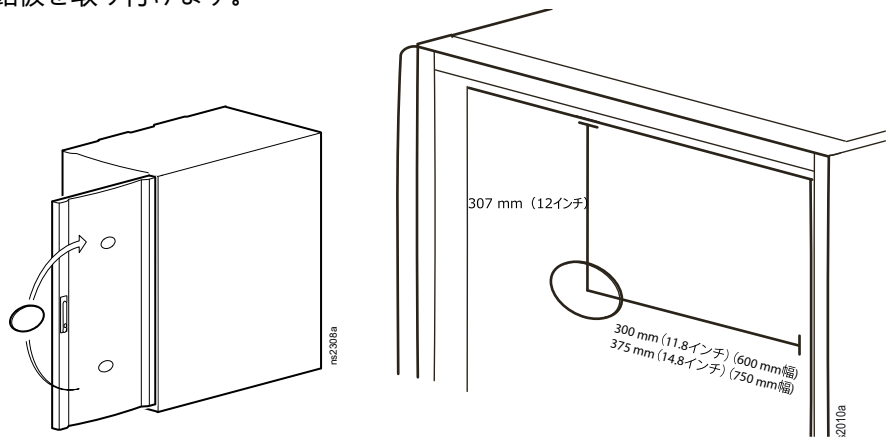


5. ドアを180度回転させます。今度は、キャビネットフレームの逆側のヒンジにドアを取り付けます。取り扱いについてはドアの設置, 16 ページをご覧ください。切断した接地線およびその他の線を接続します。

6. ロックハンドルを探します。カムネジ、カムワッシャー、カムを外します。
①カムワッシャーを90度、ラッチを180度回転させます。ハンドルをドアに取り付けます。②



7. ドアから銘板を外します (取り付けられている場合)。図示されているように銘板を取り付けます。



機器の取付

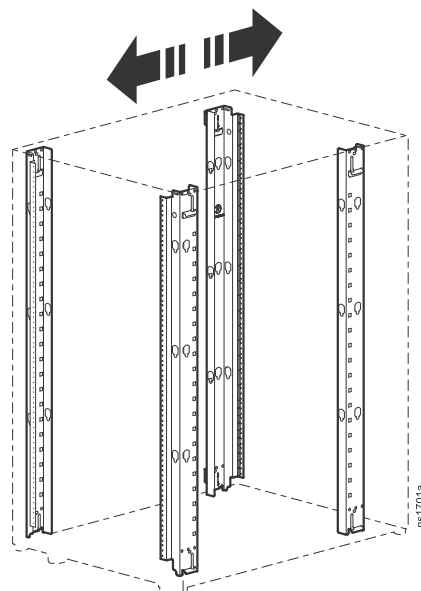
NetShelter SXキャビネットは、基準に適合する機器を使用対象としています。Schneider Electric認証ではない機器を取り付ける場合は、ユーザーご自身で取付構成の安全性を確認してください。

19インチマウンティングレール

19インチマウンティングフレームは、ラックに取付可能な機器と共に使用するため、適切な位置に取り付けられた状態で出荷されています：

- 737 mm (29インチ)、1070-mm ラック用
- 641 mm (25インチ)、900-mm ラック用

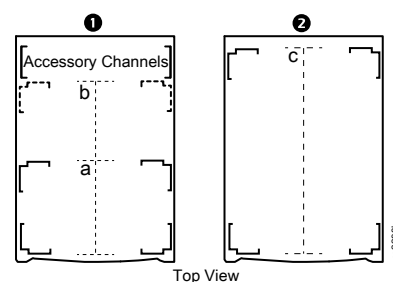
奥行の異なるレールや機器に対応させるため、マウンティングレールはキャビネットの前後にずらして調整することもできます。



19インチマウンティングフレームの位置

構成①：アクセサリチャンネルが取り付けられています。19インチマウンティングフレームは、最小限 (a) の間隔を開けて取り付け、最大で (b) まで拡張することができます。

構成②：アクセサリチャンネルは取り外されています。19インチマウンティングフレームは、最大で (c) まで拡張することができます。



モデル	キャビネット奥行 (D)	a	b	c
AR3003/ AR3003SP	900 mm (35.43インチ)	191 mm (7.5インチ)	654 mm (25.75インチ)	756 mm (29.75インチ)
AR3103/ AR3103SP	1070 mm (42.13インチ)		781 mm (30.75インチ)	921 mm (36.25インチ)
AR3006/ AR3006SP	900 mm (35.43インチ)		654 mm (25.75インチ)	756 mm (29.75インチ)
AR3106/ AR3106SP	1070 mm (42.13インチ)		781 mm (30.75インチ)	921 mm (36.25インチ)
AR3104/ AR3104SP1	1070 mm (42.13インチ)		781 mm (30.75インチ)	921 mm (36.25インチ)

19インチマウンティングフレームの調整

▲ 警告

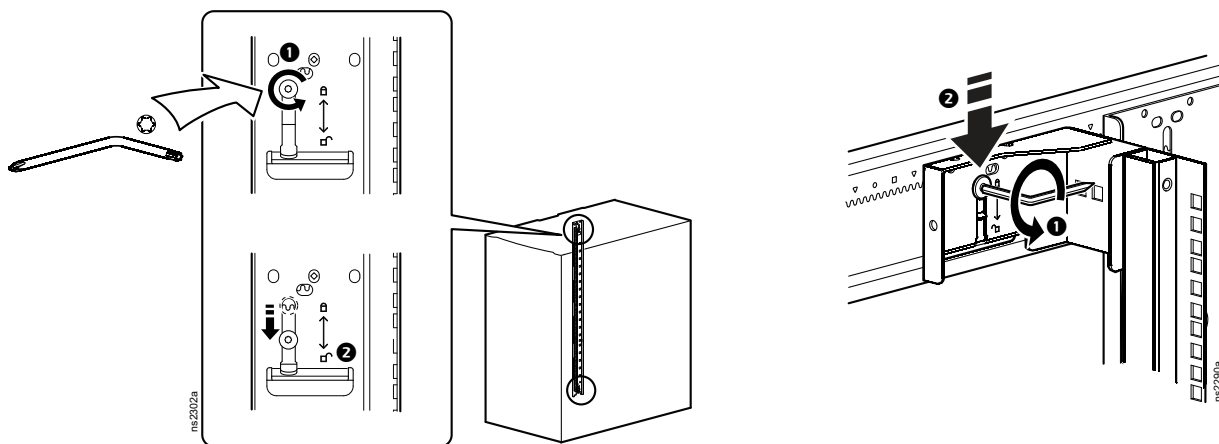
機器落下の危険性

垂直マウントフランジに取り付けられているすべての機器を取り外してから、調整してください。

上記の指示に従わないと、死亡、重傷、または機器の損傷を負う可能性があります。

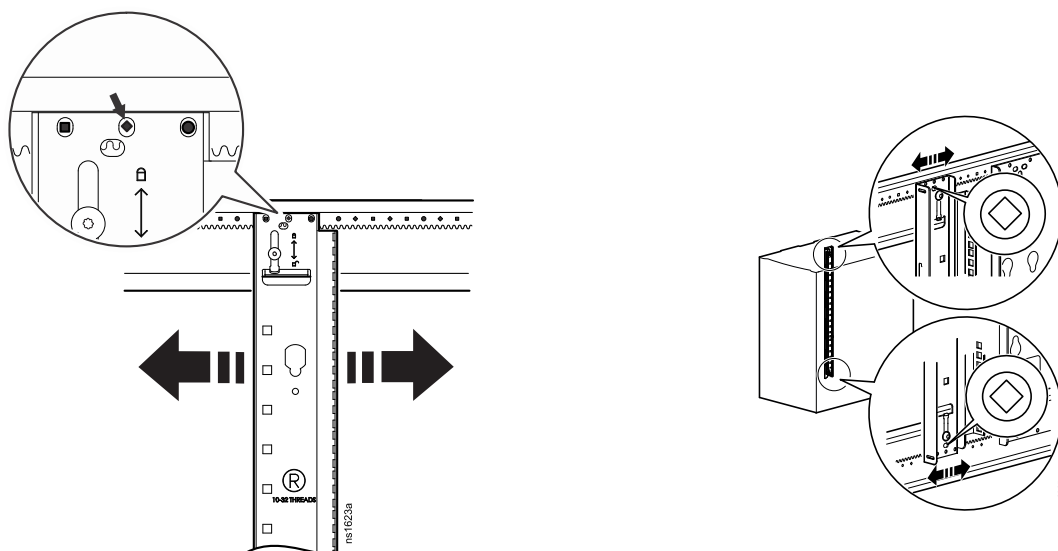
1. 付属のTORX T30工具を使用して、19インチマウンティングフレームを固定している上下のTORXネジ①を緩めます。TORXネジで固定されていた金具が緩められます。

両方の金具をロック解除位置に移動させます。②

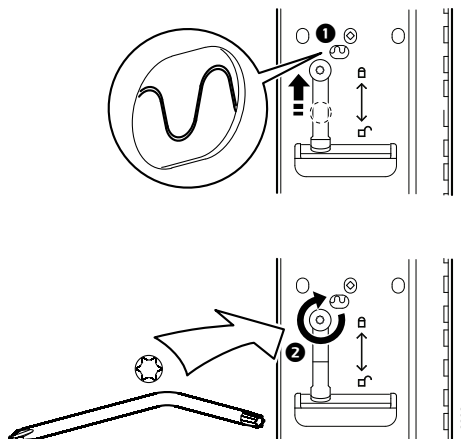


2. マウンティングフレームを希望の個所まで移動させます。19インチマウンティングレールは6 mm (1/4インチ) ごとに調整できます。

19インチマウンティングレールを揃えるには、印 (菱形など) が見えるようにします。3つの穴のうち1つで、1つの印のみが見えるようになります。出荷時には、丸印が見えるようになっています。レール上部および下部にある対応する穴でも同じ印を確認できるようにします。



- 19インチマウンティングレールを上部および下部の希望する位置に配置したら、平らな金具をロック位置まで上げます。金具の歯とサイドブレースの歯が完全にかみ合うようにします。①
TORXネジを締めてください。②



機器の取り付け

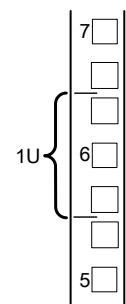
▲ 警告

傾きの危険性

- 機器を設置する前に、キャビネットが床に固定されていることを確認してください。
- キャビネットの上部が重くならないように、まず最も重い機器をキャビネットの下部から設置してください。
- 158kgの機器をキャビネットの底に取り付けて安定させるか、スタビライザープレートまたはボルトダウンブラケットを取り付けるまで、スライドレール上に機器を伸ばさないでください。スライドレール上に一度に複数の機器を延伸させないでください。

上記の指示に従わないと、死亡、重傷、または機器の損傷を負う可能性があります。

- 機器メーカーの取付手順書を確認してください。
- 19インチマウンティングレール上部から下部のUスペースを確認してください。マウンティングレールの3つの穴ごとにUスペースの中央を示す刻み目と識別番号が付けられています。
- ケージナットを19インチマウンティングレールの内側に取り付けてから、機器を取り付けます。(ケージナットを取り外すには、側部を締め付けて四角の穴から外します。)



ケージナットの取り付け

必要に応じて、APCでは四角の穴に使うためのケージナットハードウェア (AR8100) を用意しています。

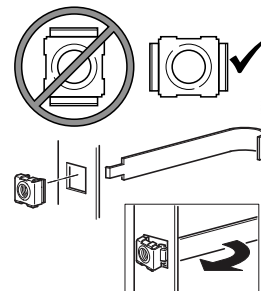
▲注意

機器落下の危険性

ケージナットは、角穴の左右にツメを合わせて水平に取り付けてください。
ケージナットは、角穴の上下にツメを合わせて垂直に取り付けしないでください。

上記の指示に従わないと、負傷または機器の損傷を負う可能性があります。

1. 垂直マウントレールの内側にケージナットを取り付けます。ケージナットの片方の耳を穴の奥に引っ掛けて、ケージナットを四角い穴に挿入します。



2. ケージナット用工具をケージナットの反対側に当て、引っ張ってはめ込みます。

ケージナットの取り外し

1. 取り付けられているネジを外します。
2. ケージナットを握り、側面を圧迫して四角い穴から離します。

ケーブル管理

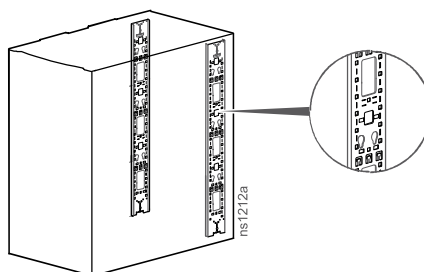
NetShelter SXキャビネットには、天部、側面、底面などに複数のケーブルアクセス用開口部があります。これら開口部を使ってケーブルを配線、固定、整理します。さらに、背面垂直0-Uケーブルオーガナイザー (アクセサリチャンネル) 2個がキャビネットに付属しています。さらに、ケーブル管理アクセサリが利用可能です。詳細情報については www.apc.com またはお客様担当の APC 販売店にお問い合わせください。

アクセサリチャンネル

アクセサリチャンネルは、Rack-mount PDUやケーブル管理アクセサリをツールなしで取り付けることができます。

キャビネットには2つのアクセサリチャンネルがあります。アクセサリチャンネルは、出荷時にはキャビネット背面に取り付けられています。

チャンネルを使用して、ケーブルを任意の位置で取り付けることができます。同様に、NetShelterブラケット、留め金具、ツールレス取付機器でケーブルを管理するための開口部もあります。



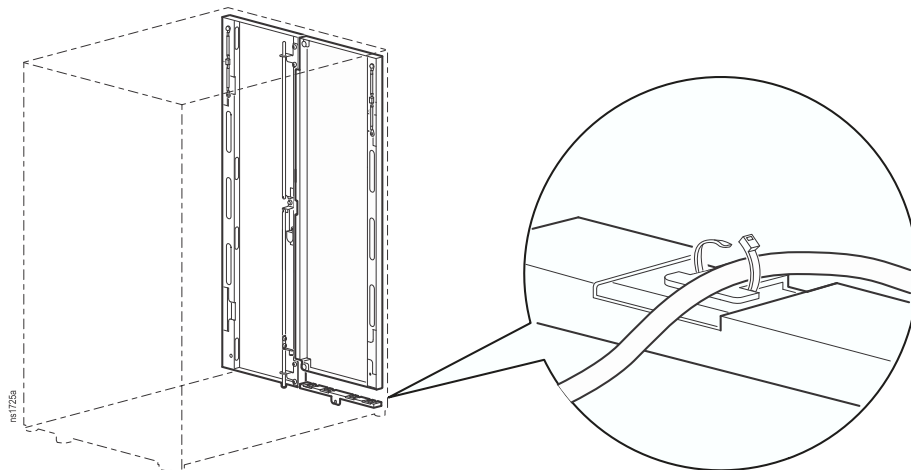
マウンティングフレームと同様に、アクセサリチャンネルもサイドブレースに沿って移動させることができます。詳細については、19インチマウンティングレール, 20 ページを参照してください。

注記： 必要であれば、アクセサリチャンネルを完全に取り外すこともできます。0-U垂直アクセサリチャンネルは追加注文することができます。

背面ドアのケーブル収納ブラケット

(AR3104/AR3104SP1のみ)

背面ドアのケーブルブラケットは、キャビネット内側の左側ドア下に設けられています。ブラケットには、マジックテープ (付属) とケーブルタイ (付属していません) でケーブルを固定する為の4つの耳部があります。



仕様

測定	AR3003/AR3003SP	AR3103/AR3103SP	AR3006/AR3006SP	AR3106/AR3106SP	AR3104/ AR3104SP1
高さ	658 mm (25.91 in)	658 mm (25.91 in)	925 mm (36.41 in)	925 mm (36.41 in)	1199 mm (47.20 in)
幅	600 mm (23.62 in)				
奥行き	900 mm (35.43 in)	1070 mm (42.13 in)	900 mm (35.43 in)	1070 mm (42.13 in)	1070 mm (42.13 in)
正味重量	54 kg (119 lb)	59 kg (130 lb)	67 kg (148 lb)	72 kg (159 lb)	89 kg (196 lb)
総開口面積 (前面扉)	178 727 mm ² (277.03 in ²)	178 727 mm ² (277.03 in ²)	262 212 mm ² (406.43 in ²)	262 212 mm ² (406.43 in ²)	345 808 mm ² (536.00 in ²)
総開口面積 (背面扉)	199 552 mm ² (309.31 in ²)	199 552 mm ² (309.31 in ²)	293 917 mm ² (455.57 in ²)	293 917 mm ² (455.57 in ²)	375 870 mm ² (582.60 in ²)
ユニットあたりの開口面積 (前面扉)	14 894 mm ² (23.09 in ²)	14 894 mm ² (23.09 in ²)	14 567 mm ² (22.58 in ²)	14 567 mm ² (22.58 in ²)	14 406 mm ² (22.33 in ²)
ユニットあたりの開口面積 (背面扉)	16 629 mm ² (25.78 in ²)	16 629 mm ² (25.78 in ²)	16 329 mm ² (25.31 in ²)	163 29 mm ² (25.31 in ²)	15 658 mm ² (24.27 in ²)
開口割合 (前面)	68%	68%	69%	69%	67%
開口割合 (背面)	76%	76%	78%	78%	73%
クリアランス (前面扉と垂直レール間の配線用)	60 mm (2.35 in)	61 mm (2.40 in)	60 mm (2.35 in)	61 mm (2.40 in)	61 mm (2.40 in)
定格荷重: 静荷重	272 kg (600 lb)	272 kg (600 lb)	408 kg (900 lb)	408 kg (900 lb)	1 361 kg (3,000 lb)
定格荷重: 圧延荷重	272 kg (600 lb)	272 kg (600 lb)	408 kg (900 lb)	408 kg (900 lb)	1021 kg (2,250 lb)
定格荷重: 吊上荷重**	272 kg (600 lb)	272 kg (600 lb)	408 kg (900 lb)	408 kg (900 lb)	567 kg (1,250 lb)
定格荷重: 出荷荷重***	272 kg (600 lb)	272 kg (600 lb)	408 kg (900 lb)	408 kg (900 lb)	567 kg (1,250 lb)

*静荷重が 1020.58 kg (2,250 lb) を超える場合は、水平調節脚を低くしてください。

**定格M10アイボルトを使用して、キャビネットを持ち上げます。詳細は、キャビネットの移動, 11 ページを参照してください。

***衝撃緩衝材 (AR3003SP, AR3103SP, AR3006SP, AR3106SP, AR3104SP1) の付いているキャビネットにのみ適用されます

注記: ラックが機器をインストールした状態で再出荷される場合には衝撃緩衝材を使う必要があります。衝撃緩衝材付きのキャビネットの詳細については

www.apc.com で NetShelter SX 製品ファミリーをご覧ください。

5年間の工場保証

本限定工場保証内でSchneider Electricにより提供される限定保証は、お客様が通常の業務を対象に商用または産業用として購入された製品のみ適用されるものです。

保証の条件

Schneider Electricは、お客様のご購入日から5年間、製品に原材料や作業工程の欠陥がないことを保証します。保証期間内のSchneider Electricの責任は、弊社単独の自由裁量による欠陥製品の修理または交換に限定されます。その他の損害、たとえば事故、過失、操作誤り、または製品の改竄などによる損傷に対しては、この保証はまったく適用されません。本項に記載の欠陥製品または部品の修理や交換により元の保証期間が延長されることはありません。本保証下で供給される部品は、新品または工場で作られたものである場合があります。

譲渡不可保証

この保証は、本製品を正しく登録した最初の購入者にのみ適用されます。本製品は、www.apc.comで登録することができます。

除外

申し立てられた製品の欠陥がAPC by Schneider Electricのテストまたは検査の結果存在しないと判明された場合、あるいはお客様または第三者の誤用、過失、不適切な設置、テストによるものであることが判明した場合、Schneider Electricは保証下での責任を負わないものとします。さらに、Schneider Electricは承認されていない修理、不正改造の試み、不適切な電源電圧または接続、不適切な現場の動作条件、腐食環境、Schneider Electric 指定保守担当者でない者による修理/据付/立ち上げ、場所、運用用途、使用の変更、天災、不可抗力、火災、盗難、またはSchneider Electric推奨手順または仕様に反する据付、Schneider Electricシリアル番号が改変、摩損、削除された場合、あるいは意図された使用の範囲を超える原因によるものに対しては保証下での責任を負わないものとします。

この契約に基づき、またはここに記載された条件に同意の下で購入、サービス、設置をした製品に対し、法律の運用その他により明示的または黙示的に適用される保証事項はありません。SCHNEIDER ELECTRICは、製品の市場性、満足度、特定の目的に対する適合性に関する黙示的な保証についてはすべてその責任を負わないものとします。SCHNEIDER ELECTRICの明示的な保証が拡大、縮小、または影響を受けることはなく、本製品に関してSCHNEIDER ELECTRICが提供する技術面その他のアドバイスまたはサービスからはいかなる義務または責務も派生しないものとします。以上の保証および賠償は限定的なものであり、その他の保証や賠償すべてに代わるものです。上記の記載の保証が当該保証のあらゆる不履行に対するSCHNEIDER ELECTRICの唯一の責務であり、購入者の法的救済です。SCHNEIDER ELECTRICの保証は購入者のみに適用され、いかなる第三者にも拡大適用されません。

いかなる場合も、製品の使用、サービス、または設置から生じたいかなる間接的、特別、結果的、懲罰的損害についても、その損害が契約の記述または不法行為のあるなしを問わず、過失または怠慢、厳格責任に関係なく、SCHNEIDER ELECTRICが事前にそのような損害の可能性を通知したかどうかに関わらず、SCHNEIDER ELECTRIC、同社幹部、取締役、支社、従業員はその責任を負わないものとします。特にSCHNEIDER ELECTRICは、利益の損失、設備の損傷、設備の使用不能による損失、ソフトウェアの喪失、データ喪失、代替費用、第三者による賠償請求など、いかなる損害に対しても責任を負わないものとします。

SCHNEIDER ELECTRICのセールスマン、従業員、または代理店のいかなる者も本保証の条件を追加したり、変更したりする権限を持ちません。保証の条件

は、たとえ変更される場合も、SCHNEIDER ELECTRICの役員と法務部の署名により書面によってのみ変更可能です。

保証の請求

保証請求に関する問題がある場合は、サポートページ (www.apc.com/support) からカスタマーサポートネットワークにアクセスしてください。Webページの上にある国選択のプルダウンメニューからご自分の国を選択します。お住まいの地域のカスタマーサポートの連絡先情報を確認するには、**サポートタブ**を選択します。

Schneider Electric
70 Mechanic Street
02035 Foxboro, MA
USA

www.apc.com

規格、仕様、設計はその時々で変更されるため、この出版物に含まれる情報は必ず確認を取ってください

© 2008 – 2022 シュナイダーエレクトリック. 著作権保有

990-3206D-018